研修の様子【概要】

研修（講座）名	**社会教育委員・担当者共に学ぼう！研修 ー連携・協働をめざし新たな学びをー**		
日時	令和８年１０月８日（木）	場所	サン・レイク
受講者数	71名		
ねらい	・社会教育委員に求められる力と社会教育行政における担当者の役割について、講義と実践発表、演習等をとおして互いに学び合い、理解を深める。 ・社会教育委員と行政担当者が相互に連携し、より良い実践をしようとする意欲を高める。		

研修プログラム

9:30	10:00	10:15		12:00	13:00		13:40	13:55		15:15	15:35	15:45
受付	【開講行事】	【講義・質疑応答】(90分・15分)		昼食休憩	【実践発表・質疑応答】(30分・10分)		休憩	【演習】(80分)		【全体講評】	【閉講行事】	

研修の様子

【講義】社会教育委員・担当者の職務に期待されること

文教大学　人間科学部　教授　青山　鉄兵さん



・社会教育/社会教育委員のこと
　　知らない人にどうやって説明するか
・社会教育委員に期待されること
・「地域づくり」のために
　　社会教育ができること

【実践発表】「邑南町社会教育の会の軌跡と未来
～最近の社会教育委員は英語が喋れる！？～」

邑南町社会教育委員の会
邑南町学びのまち推進課



・邑南町教育委員会の教育方針
・社会教育委員が行っている家庭教育支援事業「ちょこっと世界旅行」
・他団体との連携・協働事例

【演習】連携・協働し、共に学びをつくる『社会教育委員・担当者』をめざして

〈社会教育委員・委員の会〉**「今後やってみたいこと」**
「連携・協働の視点でどう動き出すか」について考え、ワークシートに記入し、その後意見交換する。







〈担当者〉**「社会教育委員のみなさんとやってみたいこと」**について考える。

参加者の感想 （アンケートから）	・何か一つでも活動につなげられたら良いなと思いました。行政主導ではなく主体的な動きが生まれたら、新しい変化が発生すると思うので、一緒にやるグループがどんどん広がっていくサポートがしたいと思いました。 ・午後の実践発表は、活動のヒントがたくさんありました。それぞれの社会教育委員の強みを活かした活動がステキだなと思いました。 ・社会教育委員として今まで通り地域に出てたくさんの方々とつながり、たくさんの方の話を聞き、地域を盛り上げていきたいと思いました。